第26回 クリスマス礼拝のご案内

「言は肉となって、私たちの間に宿った。私たちはその栄光を見た。」（ヨハネ1：14）
ヨハネによる福音書が告げるクリスマスです。人の悲しみや絶望の心に射す一幅の光と言が人となって救い主が私たちに来てくださった。この困難な時代にあってもすべてを新たにしてくださる主を仰ぎみつつ2026年のクリスマスを迎えたいと願います。
お一人おひとりにキリストの希望の光が灯りますように。

〈日　時〉 12月12日(土)10：30～11：30

〈場　所〉 短大礼拝堂

〈説　教〉 和寺　悠佳先生（青山学院大学宗教主任・理工学部准教授）

〈申　込〉 11月20日(金)までにメールかはがきで　①卒年と学科　②氏名　③電話番号
を明記の上、お一人ずつお申し込みください。(複数人の受付はできません)

〈申込先〉 〒150-8366　渋谷区渋谷4-4-25　アイビーホール青学会館3F
青山学院女子短期大学同窓会　クリスマス礼拝係
メールアドレス　agwjc@river.ocn.ne.jp

〈担　当〉 事業部　小澤　美幸（56C）

開始時刻10分前までにお越しください。
席上献金にご協力をお願いします。



シオン寮（代官山）跡地の今　―記念プレートとDiorバンブーパビリオン

人は「場所」に過去の記憶や感情を深く刻み、心を揺さぶられることがあります。例えば昔に通った校舎やキャンパスで思い出に浸るように。



1966年渋谷区金王町から渋谷区猿楽町（代官山）に移転したシオン寮は短大閉学にともない2020年３月閉寮しました。それに先立ち2019年９月シオン寮ホームカミングデー企画には約650名の卒寮生が参加したことが青山学院女子短期大学メモリアルサイト*に記載されています。たった２年間、一緒に青山キャンパスに通い、寝食を共にした友人との生活の日々がいかに心に深く刻まれているかを思います。多くの卒寮生にとってシオン寮という存在は今でも大切なものです。

歳月を経て寮は取り壊され、かつてひっそりとたたずんでいた６階建ての寮があった場所は、2026年２月ゴールドに輝く竹の建築店舗と整備された美しい庭園「Diorバンブーパビリオン」に生まれ変わり、一角にある純白の壁には、ここがかつて青山学院女子短期大学シオン寮の地であったことを示すプレートが設置されています。

この場所を懐かしむ卒寮生にとって、跡地に素敵な空間が誕生したことは、素直に喜びの感情を覚えることでしょう。寮で共に過ごした友人に会い、分かち合いたい気持ちになります。

記念プレートの設置に際しては多くの青山学院関係者のご尽力があったと伺いました。卒業生の思い出にもご配慮いただきましたことに感謝申し上げたいと思います。（54E　入枝かおり）

＊ 青山学院女子短期大学メモリアルサイト　https://www.aoyamagakuin.jp/luce-aoyama/